

2023  
Summer

# もくほん!

暑い夏がやってきました!  
夏は、夏休みがあるとはいえど、なかなか忙しい季節。  
部活や宿題、勉強とやることはもりだくさん!  
そんな忙しい日々、たまには休憩に読書はいかがでしょうか?  
でも、何を読めばいいのかな? なんて悩みもありますよね。

なので、今回の『もくほん!』では、千葉県出身の作家、  
千葉県が舞台の小説を大特集!  
千葉県は今年で誕生 150 周年を迎えました。  
節目の夏に、ぜひ読んでほしい本を揃えました!

それでは『もくほん! 2023 Summer』はじまります!



## TEENS コーナーにある千葉県関連の本



913  
オサ

『美爆音!ぼくらの  
青春シンフォニー』  
習志野高校吹奏楽部の  
仲間たち』  
オザワ部長／著  
岩崎書店

父と同じ音楽家を目指し、小4で吹奏楽部に入部したハルカ。仲間と共に地元の名門・習志野高校吹奏楽部へ進み…。2019年度習志野高校吹奏楽部部長と仲間たちの9年間に描く。



289  
イノ

『星の旅人  
伊能忠敬と伝説の怪魚』  
小前 亮／著  
小峰書店

行方知れずの父を探すため、少年は伊能隊と共に旅をする…。伊能忠敬の足跡を、少年の視点で描く歴史読み物。  
伊能忠敬の生い立ちや、時代背景、当時の風俗、測量技術の進化など、解説ページも充実。

# 千葉県出身の作家特集



『医学のたまご』  
海堂 尊／著  
理論社

僕は曾根崎薫、14歳。ひよんなことから大学の医学部で研究をする事になっちゃった！  
中学生なのに医学生なんてムリムリ。なのに、しょっぱなからすごい発見をしてしまったらしい…。  
コミカルで爽やかな医学ミステリー。『チーム・バチスタの栄光』の作者による、TEENS向け小説。

海堂 尊(かいどう たける)  
千葉県千葉市出身

カ

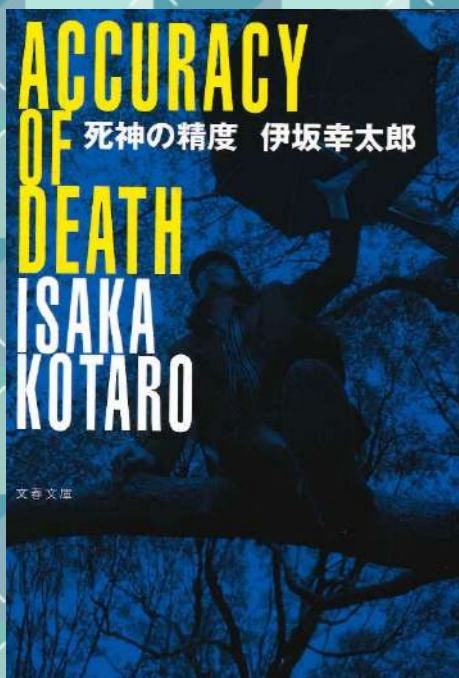


『それを AI と呼ぶのは無理がある』  
支倉 凍砂／著  
中央公論新社

完璧な相棒を端末にダウンロードできたら、友達なんていない!?  
でも現実の恋や夢は万能 AI にも計算不能で…。  
生まれたときから AI に囲まれてきた「私」たちを描く青春小説。  
『狼と香辛料』の作者による、読み切り小説。

支倉 凍砂 (はせくら いすな)  
千葉県出身

913.6  
ハセク



『死神の精度』  
伊坂 幸太郎／著  
文藝春秋

「俺が仕事をするといつも降るんだ」  
クールでちょっとズレてる死神が出会った6つの物語。音楽を愛する死神の前で繰り広げられる人間模様…。  
ぜひ最後まで読み切ってほしい作品。  
「グラスホッパー」や「オーデュボンの祈り」などの作者による、短編オムニバス。

伊坂 幸太郎(いさか こうたろう)  
千葉県松戸市出身

イ

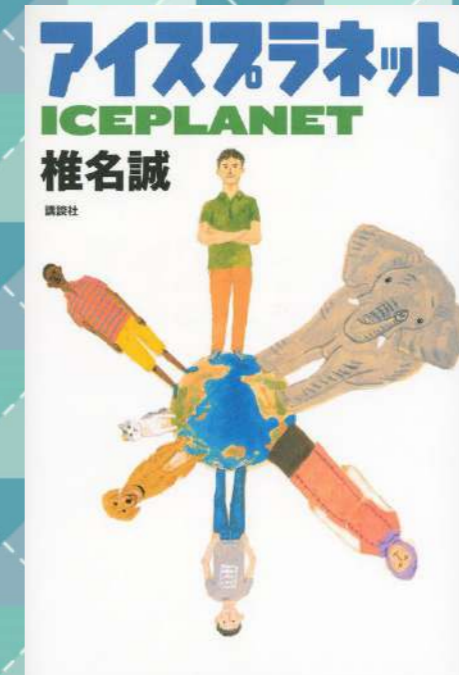


『DDD』  
Decorat ion Disorder Disconnection  
奈須 きのこ／著  
講談社

感染者の精神だけでなく肉体をも変貌させる奇病、アゴニスト異常症患者 - 俗に言う「悪魔憑き」が蔓延る世界。  
左腕を失った石杖所在と、漆黒の義手義足を纏う迦遼海江の2人が繰り広げる、奇妙な「悪魔祓い」とは-!?  
Fate/stay night などのシナリオライターによる、ファンタジー小説。

奈須 きのこ(なす きのこ)  
千葉県出身

ナ



『アイスプラネット』  
椎名 誠／著  
講談社

ぼくの家には、母の弟の「ぐうちゃん」がいる。世界中を旅してきたぐうちゃんの話は信じられないような「ほら話」ばかりだけど、とても面白くて…。  
光村図書の国語教科書に収録された同名短編をベースにした作品。  
『事実小説より奇なり』、そんな小説。

椎名 誠(しいな まこと)  
6歳で酒々井町・幕張に転居

913.6  
シイ



『モナ・リザはチョコの色』  
坂崎 千春／さく・え  
美術出版社

絵具のチューブのかたちをした「チューブくん」が、さまざまな美術と出会う絵本。「ひまわり」「モナ・リザ」「落ち穂拾い」といった名画に含まれる色をとおして、絵画と色のおもしろさを紹介する。

『Suicaのペンギン』の生みの親である坂崎千春さん。絵画の色使いを食べ物のように表現しているのが面白い。

坂崎 千春 (さかさき ちはる)  
千葉県市川市出身

E  
サカ



『ハルカと月の王子さま』  
鈴木 おさむ／著  
双葉社

『星の王子さま』を真似た「月の王子さま」のイラストが描かれたマグカップは、雑貨屋の片隅でずっと売れ残っていた。しかし、遥は「おもしろい」と買って行く。その日から、月の王子さまマグカップと遥の時間が動き出した。  
YOASOBIの楽曲「ハルカ」の原作である鈴木おさむの小説「月王子」を加筆修正し、「ハルカ」のMVとは別視点の描き下ろしイラストを添える。

鈴木 おさむ (すずき おさむ)  
千葉県安房郡千倉町出身  
(現在の南房総市)

913.6  
ススキ



# 木の図書館スタッフが選ぶ一冊!

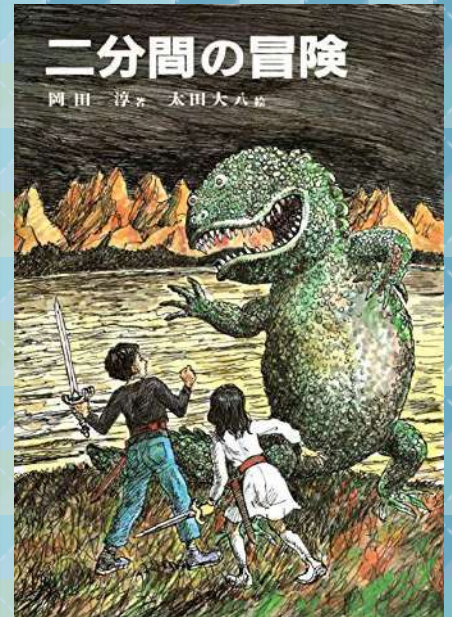
『二分間の冒険』 岡田 淳／著 偕成社

913  
オカ

主人公、悟はあきっぽい性格。  
ひよんなことから黒ネコに出会い謎を問いかけられます。  
—この世界で、いちばんたしかなものとは何か。  
そこから二分間の冒険が始まります。

間違えてもいい、答えは何度でも出せる、少しずつ強くなる主人公と  
ともに読んでワクワクする冒険が広がっています。  
悟が見つけた答えもお楽しみに!

P.N ゆったん



## ティーンズによるティーンズのための ティーンズノート



ウォーリアーズ[1]-1  
エリン・ハンター／著  
小峰書店

たくさんの個性的なネコ  
が出てきて、お話しもとっ  
てもおもしろい!  
全18巻でもおもしろく  
てあつという間。読み始  
めたら止まりません!!  
ぜひ読んでください。  
P.N. そよ風さん

吹奏楽部あるある[1]  
吹奏楽部あるある研究会／著  
白夜書房

このあるある本には、本当  
にあるある事が書いてあっ  
て、たまにはちょっとそれ  
はないのでは…?と思った時  
もありましたが、結構面白  
い本です。

P.N. ぱるるんるん♪さん



## 編集 後記

今回は、千葉県出身の作家さんの本や舞台になった土地や歴史の本などを  
特集してみました。いかがでしたでしょうか?  
自分が住んでいる県に関係のある本というのは、なかなか意識して読まない  
ように思います。今回の特集で、自分が住んでいる県の魅力に少しでも触れ  
てもらえていたらと思います。  
『千葉の本、こんなものもあるよ!』というオススメがある方は、ぜひ TEENS ノ  
ートに書きこんで教えてください。イラストの投稿も大歓迎です!

ではでは、また。次回『もくほん!』もお楽しみに!!